

平成20年度 第2回 高崎市箕郷地域審議会

第5次総合計画前期実施計画  
事業推進状況報告書

【年度別事業計画】

平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
既存施設一部解体 仮設施設建設 新築施設	既存施設一部解体 仮設施設解体 新築施設 外構工事	新築施設用地		

【年度別事業状況】			
区分	当初 予算額	事業 実績	年度別事業計画
合計	10,000	10,000	
国	2,000	2,000	
地方債	8,300	8,300	
その他	—	—	
一般	10,000	10,000	
区分	当初 予算額	事業 実績	年度別事業計画
合計	10,000	10,000	
国	2,000	2,000	
地方債	8,300	8,300	
その他	—	—	
一般	10,000	10,000	
区分	当初 予算額	事業 実績	21年度事業計画
合計	—	—	新築施設工事 11月
国	—	—	地方債合弁体工事第2期 12月
地方債	—	—	仮設施設解体工事 12月
その他	—	—	外構工事 22年1~3月
一般	—	—	

- ① 箕郷第一保育園改築事業 … 1~5
- ② 箕郷地域観光施設整備事業 … 6~7
- ③ 榛名南麓広域営農団地農道整備事業 … 8~10
- ④ 学校体育施設整備事業 … 11~15
- ⑤ 耐震補強事業 … 16
- ⑥ 箕輪城跡保存整備事業 … 17
- ⑦ 上水道管網整備事業 … 18~19
- ⑧ 污水管渠整備事業 … 20~21
- ⑨ 新エネルギー利活用研究事業 … 22

## 第5次総合計画・前期実施計画事業推進状況報告書

平成20年9月30日現在

事務事業名	箕郷第一保育園改築事業	所属 (支所)	保健福祉部保育課 (箕郷支所福祉課)
実施期間	平成18年度～平成21年度	事業の種類	ハード事業

### 【事業概要】

対象(誰を、何を)	箕郷第一保育園		
実施目的(どういった状態に)	具体的手段(どういった手段で)	その他(全体計画等)	
老朽化した園舎を建て替えることにより、安全で快適な保育を実施するとともに、一時保育の実施等地域の子育て支援の機能の充実を図る。	防衛省の教育施設等騒音防止対策事業費補助を受けて実施する。	H18	基本設計
		H19	詳細設計
		H20～21	園舎改築工事

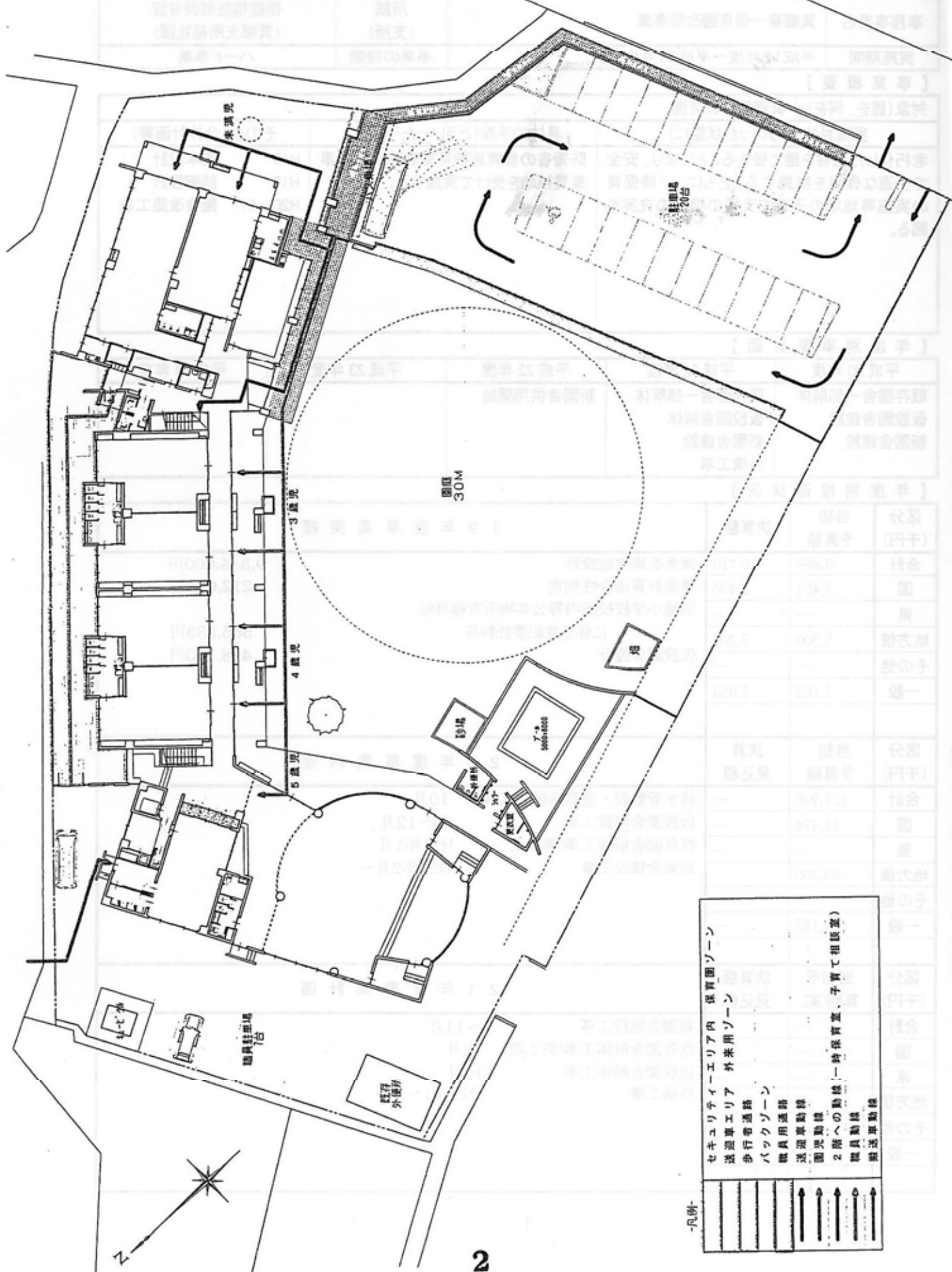
### 【年度別事業計画】

平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
既存園舎一部解体 仮設園舎建設 新園舎建設	既存園舎一部解体 仮設園舎解体 新園舎建設 外構工事	新園舎供用開始		

### 【年度別推進状況】

区分 (千円)	当初 予算額	決算額	19年度事業実績	
合計	9,866	10,719	園舎改築実施設計	9,345,000円
国	3,404	2,436	構造計算適合性判定	212,000円
県			箕輪小学校校庭内等公共物所有権移転 に係る登記委託料等	565,583円
地方債	5,300	5,300	仮設園舎設計	498,750円
その他				
一般	1,162	2,983		
区分 (千円)	当初 予算額	決算 見込額	20年度事業内容	
合計	127,926		排水管敷設・遊具等撤去工事	10月
国	44,474		仮設園舎建設工事	10～12月
県			既存園舎解体工事(第1期)	H21年1月
地方債	69,300		新園舎建設工事	H21年2月～
その他				
一般	14,152			
区分 (千円)	当初予 算額(案)	決算額 見込額	21年度事業計画	
合計			新園舎建設工事	～11月
国			既存園舎解体工事(第2期)	12月
県			仮設園舎解体工事	12月
地方債			外構工事	H22年1～3月
その他				
一般				

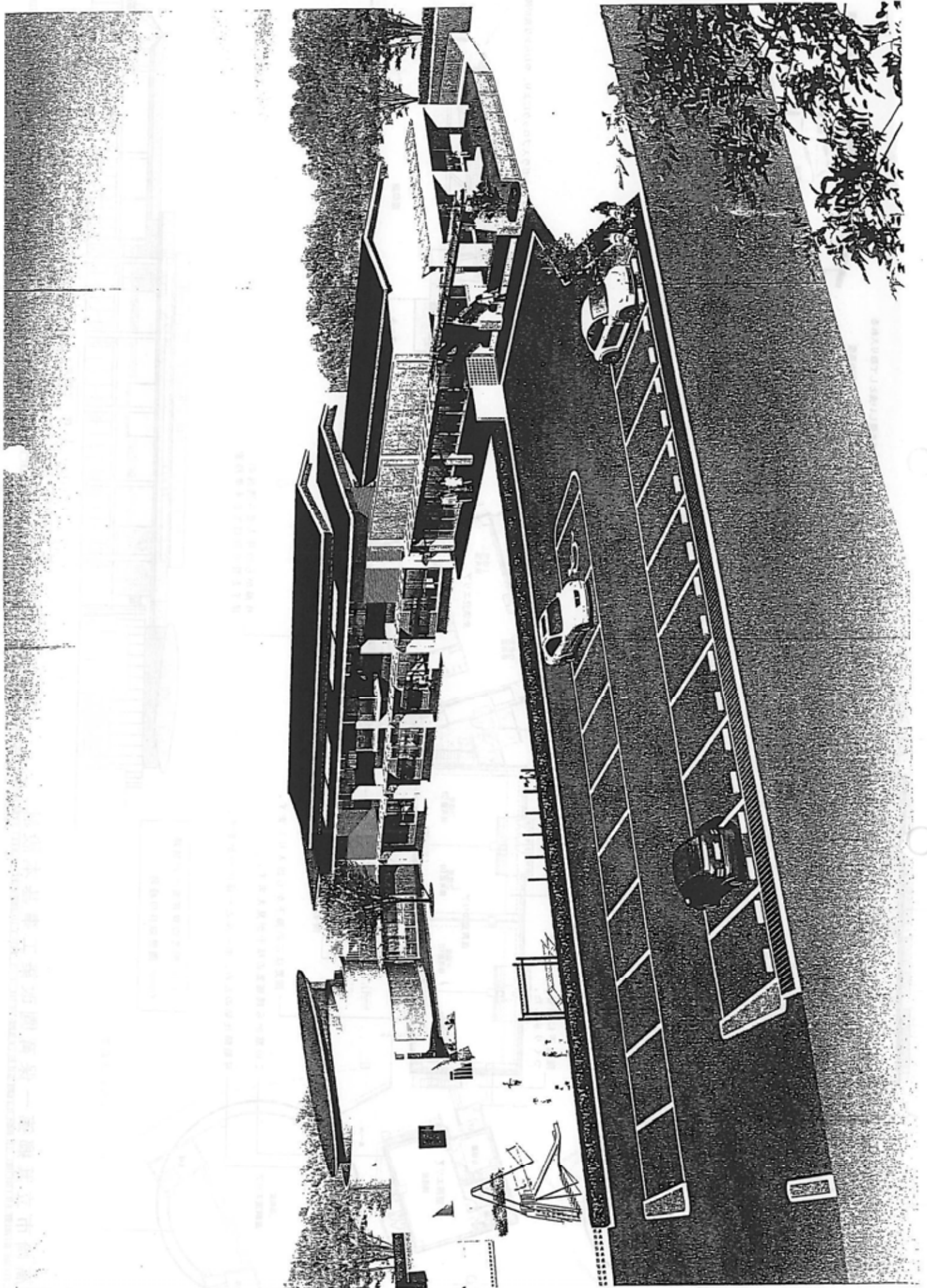
高崎市立箕郷第一保育園改築工事基本設計  
 2009年09月03日



-凡例-

	セキュリティエリア内 保育園ゾーン
	送迎車エリア 外来用ゾーン
	歩行者通路
	バックゾーン
	職員用通路
	送迎車動線
	園児動線
	2階への動線 (一時保育室、子育て相談室)
	職員動線
	送迎車動線







## 第 5 次総合計画・前期実施計画事業推進状況報告書

平成 2 0 年 9 月 3 0 日現在

事務事業名	箕郷地域観光施設整備事業	所属 (支所)	商工観光部観光課 (箕郷支所 産業課)
実施期間	平成 19 年度～全期	事業の種類	ハード事業

### 【事業概要】

対象(誰を、何を)	みさと芝桜公園		
実施目的(どういった状態に)	具体的手段(どういった手段で)	その他(全体計画等)	
芝桜公園を整備し、市民に憩いの場を提供するとともに観光客の誘客を図る。	芝桜公園にライトアップ照明・噴水整備を行うことにより、営業時間の延長を図り入園者の増加を推進するとともに、園路や芝桜の再整備を実施し、幅広い客層の誘客を図るよう公園環境を整備する。	芝桜公園全体	65ha
		・芝桜	29ha
		・花園ゾーン	12ha
		・林間ゾーン	0.6ha
		・駐車場ほか	1.8ha

### 【年度別事業計画】

平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
ライトアップ照明工事 芝桜再整備	ライトアップ照明工事 芝桜再整備 芝桜公園再整備設計 委託	園路整備 芝桜再整備 芝桜公園再整備工 事	園路整備 芝桜再整備 芝桜公園再整備工事	園路整備 芝桜再整備 芝桜公園再整備工事 噴水整備調査設計

### 【年度別推進状況】

区分 (千円)	当初 予算額	決算額	1 9 年 度 事 業 実 績	
合計	12,933	12,318	ライトアップ整備計画業務委託	2,362,500 円
国			ライトアップ整備工事実施設計業務委託	411,390 円
県			芝桜再整備工事(補植)	8,400,000 円
地方債			電気牧柵設置工事	945,000 円
その他			電気牧柵電気工事	199,500 円
一般	12,933	12,318		
区分 (千円)	当初 予算額	決算 見込額	2 0 年 度 事 業 内 容	
合計	39,599	39,599	ライトアップ整備工事(入札済み)	14,857,500 円
国			工事施工管理委託料	
県			芝桜再整備委託料(10月発注予定)	
地方債				
その他				
一般	39,599	39,599		
区分 (千円)	当初予 算額(案)	決算額 見込額	2 1 年 度 事 業 計 画	
合計	80,606		ライトアップ整備工事	
国			工事施工管理委託料	
県			ライトアップ照明器具撤去・設置業務委託	
地方債			芝桜再整備	
その他			芝桜公園再整備設計委託	
一般	80,606			

Lighting concept image plan A



project | ■ みたと芝桜公園ライトアップ整備計画 ライトデザイン

title & credits | ■ 4427画  
■ 3377枚  
■ 4877枚

date & revision | ■ 2006.03.10  
■  
■

UCHIHARA  
CREATIVE  
LIGHTING  
DESIGN  
INC.  
Page 09



## 第5次総合計画・前期実施計画事業推進状況報告書

平成20年9月30日現在

事務事業名	榛名南麓広域営農団地農道整備事業	所属 (支所)	農政部 田園整備課 (箕郷支所 建設課)
実施期間	平成19年度～全期	事業の種類	ハード事業

【事業概要】

対象(誰を、何を)	榛名南麓広域農道		
実施目的(どういった状態に)	具体的手段(どういった手段で)	その他(全体計画等)	
榛名南麓(箕郷～榛名)における営農団地を集積する広域農道を整備して、農作物の流通改善と生産基盤の促進をはかる。	県が行う広域営農団地農道整備事業について、市が10%負担する。 国50% 県40% 市10%(起債90%)	期工事 H19年度未進捗率16.2%	

【年度別事業計画】

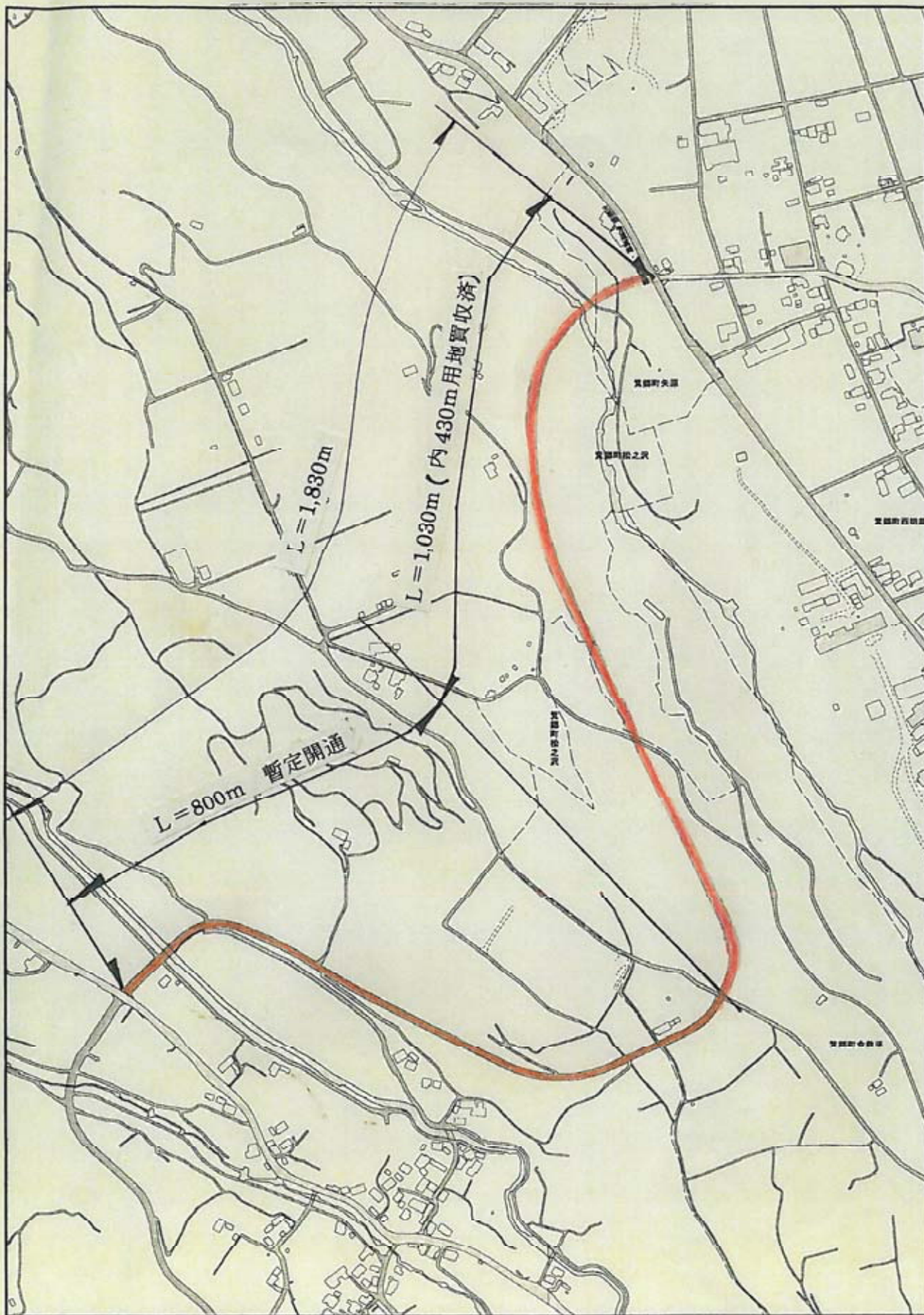
平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
道路工 100m 路線・用地測量 橋梁詳細設計 用地買収補償	道路工 500m 用地買収補償 橋梁下部工	道路工 200m 橋梁下部工	橋梁上部工	舗装工 849m

【年度別推進状況】

区分 (千円)	当初 予算額	決算額	19年度事業実績
合計			
国			
県			
地方債			
その他			
一般			
区分 (千円)	当初 予算額	決算 見込額	20年度事業内容
合計	130,000	130,000	道路工 L=100m 路線・用地測量 用地買収補償 橋梁詳細設計 L=192m
国	65,000	65,000	
県	52,000	52,000	
地方債	11,700	11,700	
その他			
一般	1,300	1,300	
区分 (千円)	当初予 算額(案)	決算額 見込額	21年度事業計画
合計	250,000	250,000	道路工 L=500m 用地買収補償 橋梁下部工
国	125,000	125,000	
県	100,000	100,000	
地方債	22,500	22,500	
その他			
一般	2,500	2,500	



榛名南麓広域営農団地農道整備事業



# 第5次総合計画・前期実施計画事業推進状況報告書

平成20年9月30日現在

事務事業名	学校体育施設整備事業	所属 (支所)	教育部教育総務課 (箕郷教育課)
実施期間	全期	事業の種類	ハード事業

## 【事業概要】

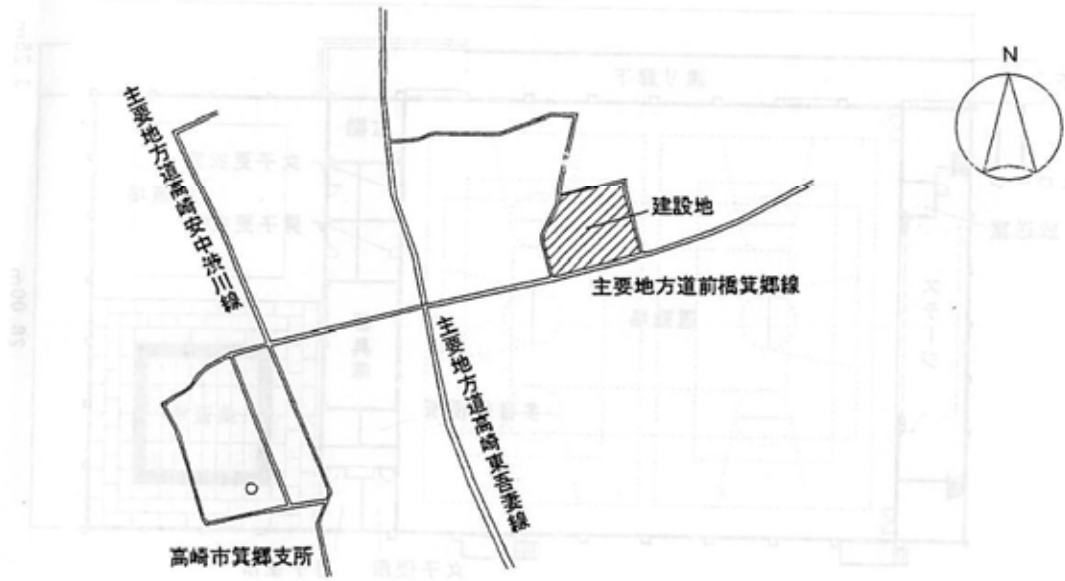
対象(誰を、何を)	学校体育施設		
実施目的(どういった状態に)	具体的手段(どういった手段で)	その他(全体計画等)	
心身ともに健全でゆとりのある学校生活を送るための安全な環境を維持すること及びスポーツの振興に資することを目的とする。学校施設は災害時に避難場所となることから、安全性の確保は非常に重要である。	老朽化した屋内運動場及びプールの改築を行う。 また、プールの新築も行う。	【屋内運動場】 H20年度:箕郷中・倉淵中改築 H20年度～H21年度:新町第一小改築 【プール】 H21年度:新町第一小改築、箕郷中・倉淵中新築	

## 【年度別事業計画】

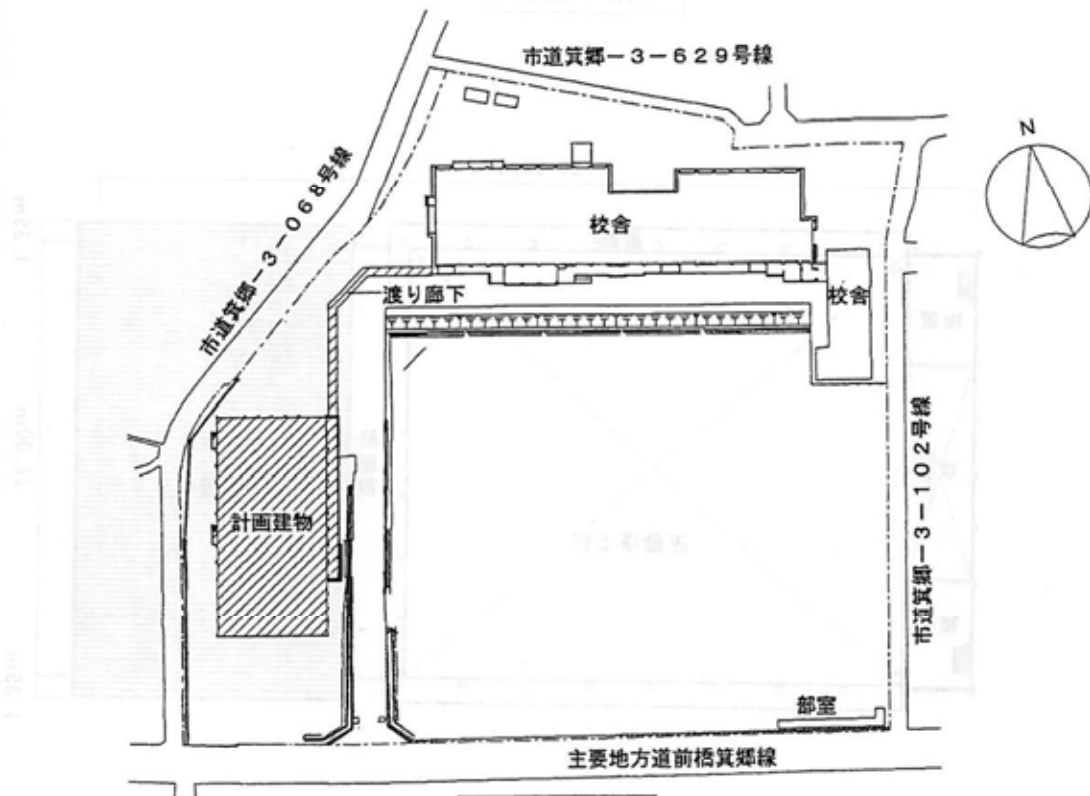
平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
新町第一小屋体改築 箕郷中屋体改築 倉淵中屋体改築	新町第一小屋体改築 新町第一小プール改築 箕郷中プール新設 倉淵中プール新設	プール改築	プール改築	プール改築

## 【年度別推進状況】

区分 (千円)	当初 予算額	決算額	19年度事業実績
合計	19,968	138,851	箕郷中学校屋内運動場建設事業 用地測量、地質調査、屋内運動場改築設計(注1) 箕郷中学校プール建設事業 プール建設設計(注1) 注1 各事業の設計は建築基準法改正に伴う構造判定制度の導入により、審査期間が大幅に延長されたため、H20年度に一部ずれ込んだ。(支出もH20へ一部繰越) 工期: H19.6～H20.4 (当初工期: H19.6～H20.2)
国	-	-	
県	-	-	
地方債	-	119,400	
その他	-	-	
一般	19,968	19,451	
区分 (千円)	当初 予算額	決算 見込額	20年度事業内容
合計	429,715	-	箕郷中学校屋内運動場建設事業 既存屋内運動場解体工事、屋内運動場改築工事に着手 ・改築屋内運動場 構造規模: 鉄骨造平屋建て 延べ面積1,587㎡(武道場450㎡含む) (ただし、建築基準法上は2階建て 延べ面積1,774.15㎡) 工期: H20.9～H21.7
国	76,132	-	
県	-	-	
地方債	304,800	-	
その他	-	-	
一般	48,783	-	
区分 (千円)	当初予 算額(案)	決算額 見込額	21年度事業計画
合計	-	-	箕郷中学校屋内運動場建設事業 屋内運動場改築工事、外構工事等 箕郷中学校プール建設事業 プール建設工事 ・プール 構造規模: ステンレス製、2.5mプール: 水面積325㎡ 工期: H21.7～H21.12(予定)
国	-	-	
県	-	-	
地方債	-	-	
その他	-	-	
一般	-	-	

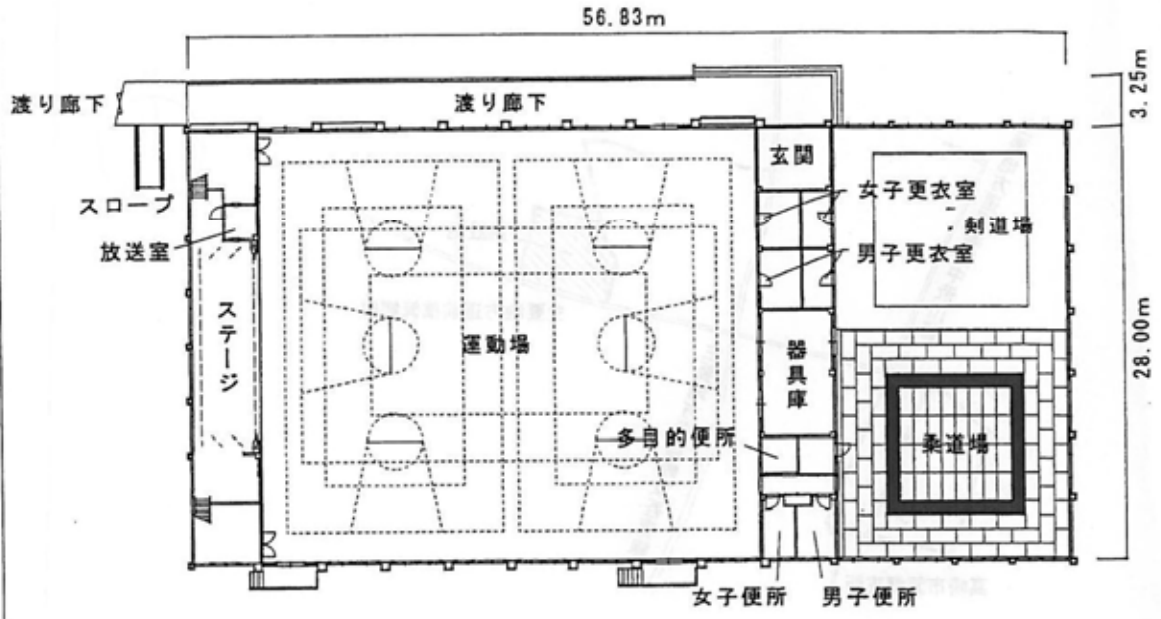


案内図

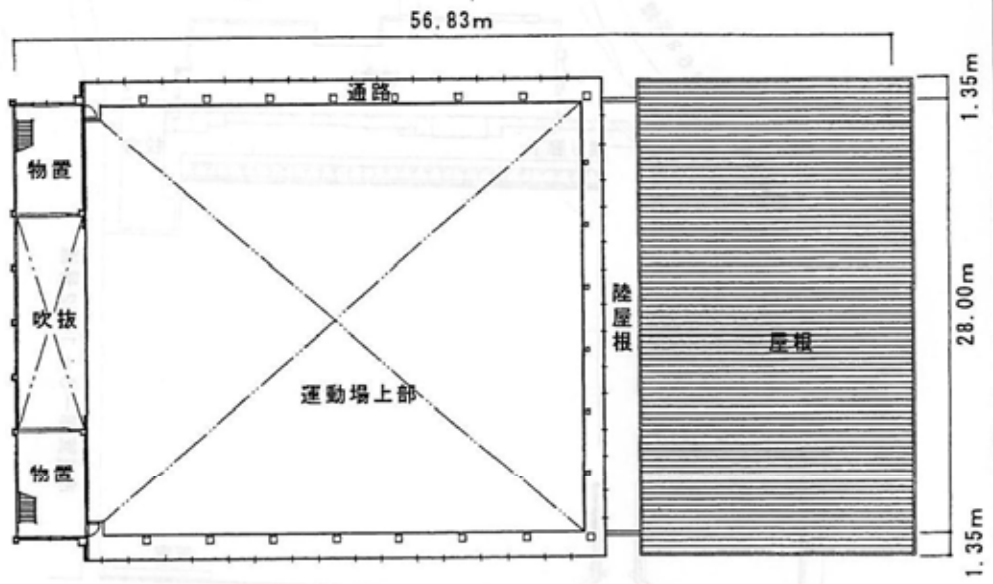


配置図

高崎市立箕郷中学校屋内運動場・武道場改築工事

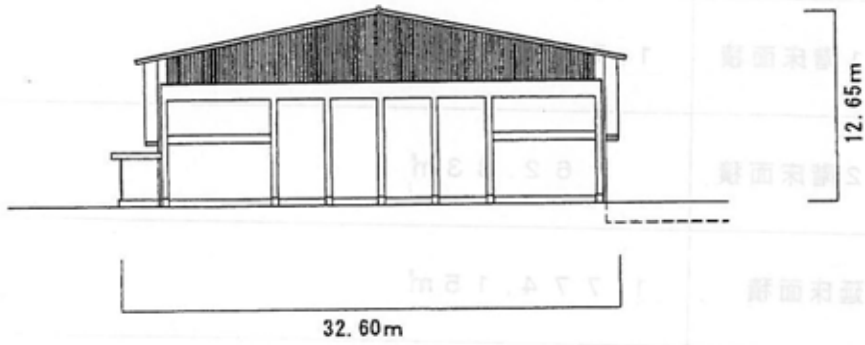


1階平面図

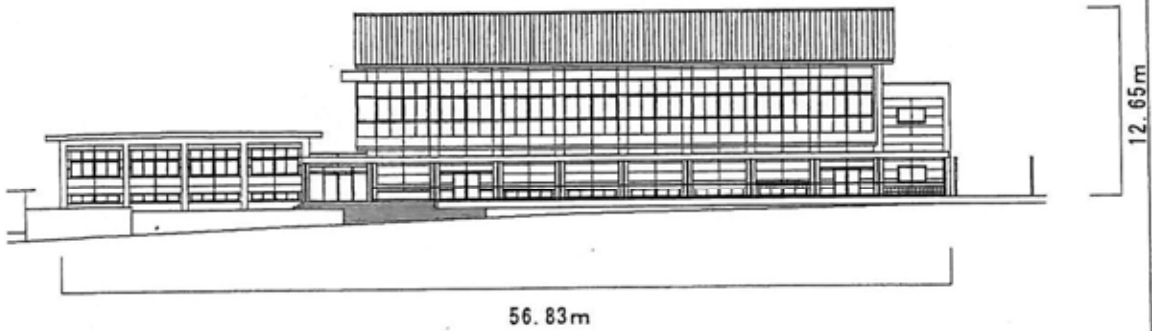


2階平面図

高崎市立箕郷中学校屋内運動場・武道場改築工事



北立面図



東立面図

高崎市立箕郷中学校屋内運動場・武道場改築工事

建物概要

構造・規模	鉄骨造 地上2階建
1階床面積	1,711.32㎡
2階床面積	62.83㎡
延床面積	1,774.15㎡
渡り廊下床面積	131.45㎡
建物高	12.65m
屋根	ガルバリウム鋼板葺き
外壁	軽量気泡コンクリートパネル下地防水化粧吹付



高崎市立箕郷中学校屋内運動場・武道場改築工事



## 第5次総合計画・前期実施計画事業推進状況報告書

平成20年9月30日現在

事務事業名	耐震補強事業	所属 (支所)	教育部教育総務課 (箕郷教育課)
実施期間	平成19年度～全期	事業の種類	ハード事業

### 【事業概要】

対象(誰を、何を)	学校施設		
実施目的(どういった状態に)	具体的手段(どういった手段で)	その他(全体計画等)	
心身ともにゆとりのある学校生活を送るための安全な環境を維持することを目的とする。学校施設は災害時に避難場所となることから、耐震性の確保は非常に重要であり、耐震性の低い施設の計画的な改修を図る。	新耐震設計基準施行以前の建物について、耐震診断を実施する。診断の結果「補強必要」と判定された建物については、耐震補強設計、耐震補強工事を実施する。	【保有数について】 H20.4.1時点 昭和56年以前237棟 改善済(補強等)63棟 補強等予定174棟	

### 【年度別事業計画】

平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
耐震診断 耐震補強設計 耐震補強工事	耐震診断 耐震補強設計 耐震補強工事	耐震診断 耐震補強設計 耐震補強工事	耐震診断 耐震補強設計 耐震補強工事	耐震診断 耐震補強設計 耐震補強工事

### 【年度別推進状況】

区分 (千円)	当初 予算額	決算額	19年度事業実績
合計	100,553	80,451	耐震診断6校14棟
国	34,550	29,394	八幡小3棟、岩鼻小3棟、北部小2棟、西部小2棟、第一中3棟、養護学校1棟
県	-	-	耐震補強設計6校13棟
地方債	30,700	20,700	北小1棟、片岡小3棟、京ヶ島小1棟、東部小5棟、六郷小2棟、新町第二小1棟
その他	-	-	耐震補強工事2校5棟
一般	35,303	30,357	北小2棟、南小3棟
			耐震化優先度調査4校7棟
			片岡小1棟、久留馬小2棟、里見小1棟、榛名中3棟
区分 (千円)	当初 予算額	決算 見込額	20年度事業内容
合計	339,649	-	耐震診断7校16棟
国	158,137	-	西部小1棟、倉賀野小2棟、第一中1棟、片岡中2棟、佐野中1棟、大類中8棟、倉賀野中1棟
県	-	-	耐震補強設計6校13棟
地方債	134,200	-	八幡小3棟、岩鼻小3棟、西部小2棟、箕輪小1棟、車郷小1棟、第一中3棟
その他	-	-	耐震補強工事6校13棟
一般	47,312	-	京ヶ島小1棟、片岡小3棟、北小1棟、東部小5棟、六郷小2棟、新町第二小1棟
区分 (千円)	当初予 算額(案)	決算額 見込額	21年度事業計画
合計	-	-	耐震診断7校15棟程度
国	-	-	耐震補強設計
県	-	-	前年度の診断の結果、補強必要と判定された棟等について補強設計を実施
地方債	-	-	耐震補強工事6校13棟(予定)
その他	-	-	前年度に耐震補強設計を行った棟について補強工事を実施
一般	-	-	

## 第5次総合計画・前期実施計画事業推進状況報告書

平成20年9月30日現在

事務事業名	箕輪城跡保存整備事業	所属 (支所)	教育部文化財保護課 (箕郷教育課)
実施期間	平成3年度～全期	事業の種類	ハード事業

### 【事業概要】

対象(誰を、何を)	箕輪城跡		
実施目的(どういった状態に)	具体的手段(どういった手段で)	その他(全体計画等)	
国指定史跡箕輪城跡(昭和62年12月17日指定)を適切に保存・管理するとともに、市民共通の文化的・歴史遺産として活用を図る。	市民共有の文化的・歴史的遺産である箕輪城跡を後世に伝えて行くとともに、憩いの場、歴史学習の場として広く活用を図るため、史跡公園として整備を行う。	史跡指定面積約19ha 平成元年度 保存管理計画 平成10年度 基本構想 平成15年度 基本計画 平成19年度 発掘調査報告書刊行	

### 【年度別事業計画】

平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
整備に伴う発掘調査 基本設計(1年次) 保存整備委員会開催 シンポジウム開催 用地買収	整備に伴う発掘調査 基本設計(2年次) 追加指定準備 保存整備委員会開催	ガイダンス施設・駐車場予定地買収 整備に伴う発掘調査 実施設計 追加指定	ガイダンス施設・駐車場予定地発掘調査 整備に伴う発掘調査 実施設計 工事管理 整備工事	整備に伴う発掘調査 実施設計 工事管理 整備工事 ガイダンス施設設計 追加指定地公有化

### 【年度別推進状況】

区分 (千円)	当初 予算額	決算額	19年度事業実績
合計	102,488	17,075	・これまでの発掘調査で得られた成果のまとめ及び資料整理 ・箕輪城語り部講座の開催(箕郷公民館開催) ・発掘調査報告書の刊行 ・史跡地内における草刈等の保存管理
国	71,795	4,000	
県	5,916	832	
地方債	0	0	
その他	0	0	
一般	24,649	12,243	
区分 (千円)	当初 予算額	決算 見込額	20年度事業内容
合計	97,480		・保存整備基本設計の策定に着手(2年計画の1年次) ・史跡地内における草刈等の保存管理 ・保存整備委員会の開催 ・史跡整備に伴う発掘調査(10月以降) ・箕輪城シンポジウムの開催(平成21年2月予定)
国	66,000		
県	4,950		
地方債	0		
その他	0		
一般	25,630		
区分 (千円)	当初予 算額(案)	決算額 見込額	21年度事業計画
合計			・保存整備基本設計の策定(2年計画の2年次) ・史跡地内における草刈等の保存管理 ・史跡整備に伴う発掘調査 ・保存整備委員会の開催
国			
県			
地方債			
その他			
一般			

## 第 5 次総合計画・前期実施計画事業推進状況報告書

平成 2 0 年 9 月 3 0 日現在

事務事業名	上水道管網整備事業	所属 (支所)	水道局工務課 (箕郷上下水道事務所)
実施期間	全期	事業の種類	ハード事業

### 【事業概要】

対象(誰を、何を)	配水管		
実施目的(どういった状態に)	具体的手段(どういった手段で)	その他(全体計画等)	
効率的で災害に強い給水体制を確立する。	箕郷地域内の石綿セメント管等の布設替えを行う。	箕郷地域の石綿セメント管残存延長 (平成 19 年度末 7,470m)	

### 【年度別事業計画】

平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
石綿セメント管等の布設替 940m	石綿セメント管等の布設替 940m	石綿セメント管等の布設替 940m	石綿セメント管等の布設替 940m	石綿セメント管等の布設替 940m

### 【年度別推進状況】

区分 (千円)	当初 予算額	決算額	1 9 年 度 事 業 実 績
合計	53,291	54,779	管網整備事業 ・舗装復旧工事      A = 2,634.4㎡ ・配水管布設工事    L = 1,268.8m ・配水管布設替工事   L = 330.8m
国	15,682	14,634	
県			
地方債			
その他			
一般	37,609	40,145	
区分 (千円)	当初 予算額	決算 見込額	2 0 年 度 事 業 内 容
合計	27,383		<執行実績> 管網整備事業 ・舗装復旧工事      A = 131.0㎡ ・配水管布設替工事   L = 987.6m (当初予算額ベース進捗率 163%)  引き続き、配水管布設(替)工事を実施します。
国			
県			
地方債	18,700		
その他			
一般	8,683		
区分 (千円)	当初予 算額(案)	決算額 見込額	2 1 年 度 事 業 計 画
合計			管網整備事業を計画的に実施する。
国			
県			
地方債			
その他			
一般			

# 上水道管網整備事業



凡 例	
配水管布設替工事	<span style="color: red;">—</span>
舗装復旧工事	<span style="color: green;">—</span>

## 第5次総合計画・前期実施計画事業推進状況報告書

平成20年9月30日現在

事務事業名	污水管渠整備事業	所属 (支所)	下水道局 整備課 (箕郷上下水道事務所)
実施期間	全期	事業の種類	ハード事業

### 【事業概要】

対象(誰を、何を)	污水管渠		
実施目的(どういった状態に)	具体的手段(どういった手段で)	その他(全体計画等)	
快適な生活環境の確保と河川の水質改善を図る。	計画的に下水道管渠を整備する。	平成19年度末 整備面積 187.07ha 整備延長 37.58km	

### 【年度別事業計画】

平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
下水道管渠の整備 面積 4.52ha 延長 1,190m	下水道管渠の整備 面積 4ha 延長 1,841m	下水道管渠の整備 面積 4ha 延長 1,841m	下水道管渠の整備 面積 4ha 延長 1,841m	下水道管渠の整備 面積 4ha 延長 1,841m

### 【年度別推進状況】

区分 (千円)	当初 予算額	決算額	19年度事業実績
合計	150,600	147,410	実施計画に従い、逐次管渠布設工事を実施し、公共下水道の普及率向上に努めた。 下水道築造工事施工済 箕郷地域 2,128m
国	60,000	65,000	
県			
地方債	70,200	46,600	
その他	11,000	35,600	
一般	9,400	210	
区分 (千円)	当初 予算額	決算 見込額	20年度事業内容
合計	124,862		9月30日現在 下水道築造工事発注済 箕郷地域 管渠布設 L = 907.4m 舗装復旧 A = 1,004.5m <sup>2</sup> (当初予算額ベース進捗率 83%) 下水道築造工事発注予定 箕郷地域 134m 計 1,041.4m
国	44,000		
県			
地方債	63,800		
その他	17,062		
一般			
区分 (千円)	当初予 算額(案)	決算額 見込額	21年度事業計画
合計			下水道築造工事発注予定 箕郷地域 1,841m
国			
県			
地方債			
その他			
一般			



## 第 5 次総合計画・前期実施計画事業推進状況報告書

平成 2 0 年 9 月 3 0 日現在

事務事業名	新エネルギー利活用研究事業	所属 (支所)	市長公室企画調整課
実施期間	全期	事業の種類	ソフト事業

### 【事業概要】

対象(誰を、何を)	市民、職員		
実施目的(どういった状態に)	具体的手段(どういった手段で)	その他(全体計画等)	
バイオマス活用や地域冷暖房などについて、調査研究することにより、新エネルギーへの転換が図れるようするもの。	学識、専門家等による調査研究		

### 【年度別事業計画】

平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
・バイオマス専門委員会の開催 ・新エネルギー転換への調査研究	・バイオマス専門委員会の開催 ・新エネルギー転換への調査研究	・バイオマス専門委員会の開催 ・新エネルギー転換への調査研究	・バイオマス専門委員会の開催 ・新エネルギー転換への調査研究	・バイオマス専門委員会の開催 ・新エネルギー転換への調査研究

### 【年度別推進状況】

区分 (千円)	当初 予算額	決算額	19年度事業実績
合計	3,536	2,997	・榛名地域におけるバイオマス資源調査の実施 (ウメ・梨・プラムの農家等に対する意向調査の実施等) ・バイオマス専門委員会の開催 ・ウメ等の剪定枝に関する意見交換会の開催 ・ウメタケの薬理分析及び実証実験の実施
国			
県			
地方債			
その他			
一般	3,536	2,997	
区分 (千円)	当初 予算額	決算 見込額	20年度事業内容
合計	399		・バイオマス専門委員会の開催 ・箕郷・榛名地域のウメタケ薬理効果を活用した地場産業の創出に向けた検討 ・ウメタケの農家による試験栽培 ・試験栽培に関する意見交換会の開催
国			
県			
地方債			
その他			
一般	399		
区分 (千円)	当初予 算額(案)	決算額 見込額	21年度事業計画
合計			・バイオマス専門委員会の開催 ・箕郷・榛名地域のウメタケ栽培における問題点や課題調査 ・剪定枝活用の事業化の手法等の課題整理
国			
県			
地方債			
その他			
一般			